



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 50 号
令和7年 7月 8日(火)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

先週よりちょっとだけ暑さが弱まり、お昼休みは一週間ぶりに帽子を被る条件で、外での遊びにオッケーが出ました（とは言っても15分間だけですが…）。短い時間でしたが、たくさん子どもたちが外に出て、遊びを楽しんでいました。外から帰ってきた子どもたちは、汗をたくさんかいて満足げな表情でしたが、やはり顔が真っ赤になっている子どもも多く、やはり、時間制限と帽子が必要でした。

食事中です



給食の献立は「牛乳」「ご飯」「星型コロッケ」「五目豆煮」「魚そうめんのすまし汁」の七夕献立でした。

2～4年生の様子です。暑さに負けず、追加をついでもらったり、お替りジャンケンに参加したり、それぞれの教室での過ごし方がありました。



月曜日の授業中の様子から



1年生は、鍵盤ハーモニカで「どんぐりさんのうち」に挑戦していました。まだまだ、指が思い通りに動かずに苦労していましたが、音はしっかりと出ていました。

2年生は算数『かさ』の学習の「まとめ」の時間でした。担任が黒板に「今日のまとめ」を書き始めると、さっと鉛筆をもってそれぞれがノートに書きこんでいました。



昨日は七夕でした



昨日は七夕でした。西唐津小学校でも5本の笹を校内に立てて、子どもたちの願いを飾りました。

子どもたちの願いの一部から…

「ラッキーに毎日なれますように」

「バスケットがだれよりも上手になれますように」

「けいさつかんになれますように」

笹はもう少し立てて置く予定です。